

冬期センガ岩倉庫の入れ替えは、11月25日(日)午前8時～。当日、使用料もお忘れなく！！

守る会ホームページ！！ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成30年11月号

## 12月9日は、三村交流会in荻町！！

三村交流会は、平成7年の世界遺産登録を契機にスタートした会で、正式名称を『世界遺産集落住民交流会』と言います。荻町、相倉、菅沼の各保存会が持ち回りで当番を務め、今回は荻町が当番。12回目を数える開催となります。「世界遺産を次代につなぐ～住民主体の保存活動～」をテーマに、その基盤となる伝建制度の基礎知識や守る会の近年の取り組み等の発表を通して、三集落の住民が保全活動の成果と課題を共有するとともに、より親睦を深める意義ある会にしたいと計画を進めています。下記の日程にて開催しますので、一家に一人と言わず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。【文責：和田】

### 記

1. 日時 平成30年12月9日(日)午後2時～
2. 場所 荻町多目的集会施設 2階 (白川村荻町796-1)
3. 目的 荻町、菅沼、相倉の三集落の保存会や住民が一同に集まり交流する中で、それぞれの地区の活動や課題を共有するとともに、同じ世界遺産集落の住民相互の絆を深めることができる。
4. テーマ (仮)「世界遺産を次代へつなぐ ～住民主体の保存活動～」
5. 日程
  - 13:30 受付開始
  - 14:00～14:20 開会挨拶
  - 14:20～15:50 ◎『伝建制度と守る会』(教育委員会松本氏)  
◎『守る会近年の取り組み』(守る会役員一同)  
◎『来年度国際茅葺き会議開催について』(松本氏)
  - 16:00～17:20 交流懇談会  
・各住民保存会からの  
現状報告と意見交流
  - 17:30～20:00 交流懇親会  
(郷土芸能披露  
白川村荻町民謡保存会)
6. 主催 白川郷荻町集落の自然環境を守る会(当番)  
相倉史跡顕彰会  
越中五箇山菅沼集落保存顕彰会



※40周年記念の時のように、多くの住民が集い、語り、楽しみながら、次代につなげる会に！！ 老いも若きも、男女問わず多くの皆様のご参加を！！

### 守る会活動スローガン ～守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

リレーコラム①守る会への参画を通して思うこと、やってみたいこと（7番手）

「皆さんの応援や協力が、青年活動への力になります！」

荻町青年会会長 橋 臨 深さん



村に帰ってきて早くも5年が経過し、今年は和田真樹さんから青年会長を引き継ぎ、荻町の盆踊りや祭に深くかかわることができました。村に帰ってきた当初は、まさか自分が青年会長になるとは思っておらず、先輩方に話を聞きながら、また青年会の仲間と協力しながら準備を進めてきました。先輩方は結婚され、村に帰ってくる人は少なく、青年会の人数も少ない中で仕事の多さに驚きました。今まで行事を楽しんでいただけだったのが、運営する立場になり、公民館運営委員の皆さんと協力して盆踊りを開催したり、有志の皆さんの協力のもと祭の舞台の運営をしたりと、多くの方の協力なしには青年会活動は成功しないと改めて実感しました。今後少しずつ若者が帰ってきて青年会も盛り上がってくると思いますが、地域とのかかわりを大切にしながら伝統と地域を支える一員として、協力してもらえばかりではなく、協力する側としても活動していきたいと思えます。



リレーコラム②趣味に仕事に全力投球！その思いが白川村をつなぐ（6番手）

「試行作後を繰り返し、今、自信をもって

「民謡」を受け継いでいます！」 平賀 菫さん



「民謡やらない？」と誘われてから、早数十年……。始めた当初は、踊りを覚える事に必死で、「民謡を受け継ぐ」など正直思っていませんでした。ある時、「昔の踊りで踊ってほしい」との事で、先輩方から指導を受け、先輩方の踊りを何度も見て、聞いて、ビデオに撮ったり、紙に書いたりして、動きや所作まで研究し、練習した踊りが現在踊っている民謡です。先輩方から民謡を教わり、次の人達に民謡を教えて……。何も考えずに始めた民謡だけど、「民謡を受け継いでいる」と気付きました。「民謡は難しい」と言われますが、誰だって最初は初心者です。でも、踊れるようになります！ 私が良い例です！ 民謡は、保存会だけで踊り継いでいくものではなく、村民全員で踊り継いでいくものだと思います。未婚・既婚・年齢・性別に関わらず「踊ってみたい」と思う方、始めてみてはどうですか？ 意外といい運動になりますよ(笑)。



今年も祭が終わり、色とりどりの景色の中にも、冬の足音が聞こえてくるようです。今回は「どぶろく祭」を通して、地域の大切な伝統をつないでいるお2人にお話を伺いました。私も青年会と民謡保存会に所属させていただいていますが、リーダーであるお2人の熱いお話をお聞きして、共に活動させていただいていることに改めて感謝すると同時に、先輩に頼るばかりではなく、もっと苦勞を分かち合い、みんなで考え行動し、そして今までの伝統を守りながらも新たな伝統をつくっていきたいと感じました。そのためには一人一人のより積極的な地域との関わりが大切であり、また来年へ向けて新しい仲間が増えたら嬉しいです。 [文責: 福田]

＝ 10月の活動報告 ＝

- 10月 6日 西村幸夫町並み塾in金沢(会長)
  - 10月 9日 10月定例会・役員会
  - 10月10日 ねそ10月号配付
  - 10月14日 白川八幡神社どぶろく祭り(～15日)
  - 10月27日 西村幸夫町並み塾in戸出(会長)
  - 10月28日 火の元検査・一斉放水(消防団)
  - 10月31日 一斉茅刈り及び三村交流会に向けた拡大役員会
- ※ 12月の定例会は、10日(月)公民館にて開催を予定しています。

◎区民の皆様へ……建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

☆11月の協議事項(現状変更申請に関わって)☆

\*\*\*\*\*窓の変更

\*\*\*\*\*倉庫屋根葺き替え

氏子総代会長……側溝新設、砂利敷コンクリート打ち